



■発行所／(株) びゅ〜すまいる編集舗・みまもり未来プレス編集部
 ■2025年5月15日発行号 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

博報堂

<https://www.hakuhodo.co.jp/>

マイカー乗り合い公共交通サービス『ノッカルおくうだ』

～奈良県宇陀市で期間限定で運行開始～

博報堂(東京都港区)では、奈良県の事業において、「奈良県宇陀市内牧(うだしうちまき)」地域にて、マイカー乗り合い公共交通サービス『ノッカルおくうだ』の運行を開始した。(運行期間: 2025年3月8日(土)～5月31日(土))

『ノッカル』は住民同士が支え合う「共助型MaaS事業」で、奈良県内においては初の取り組みとなる。

奈良県では、近年の人口減少や少子高齢化、住民のライフスタイル多様化等を背景に、誰もが使いやすい移動手段の充実を目指して、デジタル技術活用をはじめ、公共交通サービス向上のために取り組んできた。また、宇陀市では、高齢化による免許返納者の増加等により、マイカーに代わる公共交通手段が欠かせない中、コミュニティバスなどの交通空白時間帯の存在が課題となっていた。その一方で、買

物・通院といった生活をするうえで必要な施設への移動における地域住民の「マイカー依存度」は高い状態にあった。

こうした背景から、博報堂は奈良県の事業において、「宇陀地域公共交通活性化協議会」を運行主体として、『ノッカルおくうだ』の運行を宇陀市内牧地域で開始する運びとなった。

「ダイヤ設定や乗降場所等、コミュニティバスのダイヤの隙間を埋める運行形態とし、既存の公共交通と併用することで、地域全体の移動手段の利便性を高めることを目指します。今回の

運行は、宇陀市の内牧地域で実施しますが、利用実態などの分析やニーズを踏まえ、他市町村への実施拡大も視野に入れた検討を進めてまいります——(同社より)」

『ノッカルおくうだ』は、各地区と中心街を行き来する住民ドライバーのマイカーに、移動したい乗客が「乗っかる」仕組み。ドライバーは助け合いの精神のもと、自分の予定に合わせ、近所の利用者をマイカーに乗せ、目的地まで送迎。利用者は、ドライバーの予定を確認の上で事前予約し、ドライバーのマイカーで目的地まで移動する。



シニアが元気になると 日本が元気になる！

**元気シニア倶楽部
会員募集中!!**

—入会費・年会費なし—

一般社団法人

日本 S 元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
 tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com



『健康サポート宅配食』の販売を開始

～超高齢社会の新課題「フレイル」に「食、で寄り添う～ ——ウェルネスダイニング——

ウェルネスダイニング(東京都墨田区)では、高齢社会における「フレイル(虚弱)」の予防と健康寿命の延伸に貢献することを目的に『健康サポート宅配食』の販売を開始した。

今回新たに発売される『健康サポート宅配食』は、たんぱく質やエネルギーを適切に補いながら、食べやすさや栄養バランスにも配慮した設計となっており、「フレイル」が気になるユーザーに向けての新たな発信となる。

「当社ではこれまで、多くのご

家族様からのご相談を受けてきました。『最近、両親があまり食べなくなってきて心配で…』そんなお客様の声をきっかけに、私たちは“フレイル(虚弱)”予防における『食』の重要性を改めて見つめ直しました。フレイルは、栄養不足や筋力低下などをきっかけに始まり、介護が必要となる前段階の重要なサインです。しかし、高齢になると食事の好みや体調の変化により、必要な栄養を十分に摂ることが難しくなるケースも少なくありません。だからこそ、私たちは『食べる

こと』がいきいきとした暮らしを守る鍵になると信じて、家族の不安や想いに寄り添いながら「食」の選択肢を広げることに挑戦しています——(同社より)」



<https://www.wellness-dining.com>

『TOKYO こども見守りの輪プロジェクト』に参画

こどもの安全・安心の実現に向けて東京都と覚書締結 ——スタジオアリス——

スタジオアリス(大阪市北区)では、東京都がこどもたちの安全・安心を守る取組として推進する『TOKYO こども見守りの輪プロジェクト』への参画を決定。併せて『子供を守る事業者連携事業に関する覚書』を締結した。「こどもの社会課題の解決に寄与すべく、本プロジェクトを積極的に推進し、こどもたちの安全・安心を実現する活動に取り組んでまいります——(同社より)」

『TOKYO こども見守りの輪プロ

ジェクト』は、親子で訪れる機会の多い商業施設等の事業者と連携し、親子の防犯意識向上や地域ぐるみでこどもたちの安全・安心を担う社会気運の醸成を図り、犯罪や事故からこどもたちを守るプロジェクト。

「現在、東京都内には37店舗を展開しており、グループ会社である株式会社アリスキャリアサービスは、東京都のベビーシッター事業者として登録しており、多くのお子

さまの一時預かりを支援しております。今後も、こどもたちの成長に寄り添う企業として、こどもたちの安全・安心を守る本プロジェクトに取り組んでまいります——」(同社)



<https://www.studio-alice.co.jp>

アイデアの**商品化**を推進する
身近な**発明展**
ヒント

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登竜門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレインモンジュ・林野 均の「シニア`萬、遊記」第92回

訪問歯科という選択肢

この欄では3月に「奥歯の噛みあわせが大事」という記事を掲載しましたが、以前から口腔ケアの必要性を何度か記事にしています。でも、「なかなか歯医者に行けない」という声も聞こえてきました。そんなあなたに朗報です。世の中には「訪問歯科」という選択肢があるのです。

従来は患者が医療機関に通院するというのが当たり前でした。しかし、高齢化社会になるにつれ、通院困難な方も増えてきました。それに対応するために、(かなり昔は当たり前でしたが) 医者が患者宅に往診するというスタイルも増えてきたようです。

歯科医も例外ではありません。身

体に障害があったり、病気を持っている人ほど口腔ケアを行っていく、治療が必要な状態になりやすいのです。そこで考案されたのが訪問歯科診療というシステムです。

訪問歯科診療ではむし歯や歯周病などの治療、入れ歯の作製・修繕、口腔ケアなどに対応しています。また、口腔機能のリハビリテーションも行っているようです。費用は医療保険や介護保険が適用されます。

訪問歯科診療の対象となるのは「通院困難な方」と決められています。面倒だからというだけで「訪問歯科診療」は受けられないようです。むしろ動ける方は通院するほうが足の筋力維持など、健康のため

にはいいでしょう。

お近くの「訪問歯科医院」を探すには、一般社団法人日本訪問歯科協会が運営する『訪問歯科ネット』(下記にURL掲載)で検索することができます。ご検討してみてください。



*写真はイメージです

『訪問歯科ネット』<https://houmonshika.net>

Author / 林野 均 (はやしの ひとし)

プランニング・ブレイン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレイン・モンジュ

tel.090-3682-3310